



# 武の子

平成29年7月20日

恵那市立武並小学校

学校報 No.5

TEL 0573-28-2028

takenami-e@ena-gif.ed.jp

校長 長谷川 満

今年度の夏休みは土曜日・日曜日、そして祝日を含め、38日間あります。

夏休みは、ラジオ体操やプール開放があります。各地域の子ども会では様々な行事があります。どれも毎日学校に登校するような強制的なものではなく、出席するかしないかは各ご家庭や子ども本人の力によるもので大きく左右されます。

夏休みの、大事なことは学校へ登校しなくても規則正しい生活を38日間できるかどうかということです。そして、地域全体で子どもたちを育てることです。よいことは声に出して「誉め」、よくないことは躊躇（ちゅうちょ）しないで、正すことが武並町を、さらによくしていきます。

## あいさつは、心と心をつなぐ ～夏休みは「地域」で挨拶の力を育みましょう～



左の写真は、7月の武並町の一斉街頭指導の様子です。

今回は、街頭指導で立たれている地域の方々に「ハイタッチ挨拶」をお願いしました。

ハイタッチ挨拶は、挨拶に加えて手と手を合わせる行為がいます。心を開かないとできない行為です。

武並小学校の子どもたちは、学校では大きな声で挨拶ができますが、地域では一部の子どもたちしかさわやかな挨拶をしている姿を見ることができません。

防犯が整っている全国の各地域は、子どもたちに「いってらっしゃい」「お帰りなさい」と声をかけ、子どもたちも「行ってきます」「ただいま」と挨拶をしています。しかし、武並町は近所の方々にも挨拶ができる子どもが、まだまだ少ない状況です。

夏休みは、地域に子どもたちがいる時間が多くできます。挨拶が正しくできる子どもたちを地域ぐるみで育てていただきたいです。挨拶ができない子どもには「挨拶は大事だよ。」と教えてあげてください。挨拶ができた子どもは、その場で大きな声でほめてください。人が生きていく力として「笑顔で誰にでも挨拶ができる」ことは一番大事なことと言っても過言ではありません。

### 子どもを地域で 育てる視点 ～あいさつ編～

- ・ラジオ体操に集まったとき、さわやかな挨拶ができる分団か。
- ・家に遊びに来たとき、正しい挨拶ができる子か。
- ・道で出会ったとき、正しい挨拶ができる子か。



# 夏休みの秘訣「規則正しい生活の維持」



冒頭にも書きましたが、夏休みは、規則正しい生活が基本です。全国学力・学習状況調査が10年前から実施されていますが、毎年、同様な結果と言えることは学力の上位者は規則正しい生活ができている子どもです。規則正しい生活をしている子が80点を取ったテストならば、規則正しい生活ができなかった子どもの平均は約半分の点数という結果です。

規則正しい生活をしている子どもの家庭は、家庭自体が「規則正しい」生活をしています。朝食を必ず食べ、決まった時刻に学校へ送り出し、帰って来たら夕食前に宿題は済ませ、午後10時には寝ています。

子どもたちの教育には、まず「規則正しい生活」をさせることが将来の役に立ちます。保護者が夏休みにやらなければいけない「しつけ」の一番大切なことです。

ラジオ体操が平日には毎日ある子ども会がたくさんあります。プール開放が17日間あります。「行きたくない」という子もいるかもしれませんが、用事がなければ「行きなさい」と一言投げかけて行かせることが家庭の教育になります。東京都で昨年度しつけについての調査がありました。親にとって一番大事なしつけは何ですかという問いのトップの答えは「学校に行かせる」でした。



プール開放の内容は、昨年までとは違い、「自由時間」を設定してあります。楽しみながら水泳の学習ができる環境がつくってあります。

## 呼び捨てをさせない夏休みに！



「くん」「さん」づけで呼べる子どもの数 数値の単位は「人」

右の表は、児童会が呼び捨てをしない学校にしようということ呼びかけ、「呼び捨てをしない子どもの人数」を調査した結果です。

呼び捨てをする子は、わずかになってきました。夏休みも引き続き各地域で呼び捨てをしないようにはたらきかけてください。

ラジオ体操が行われたり各地域の集会所に集まって勉強会が開催されたり子ども会で旅行へ行ったりする計画がされています。地域の大人の方が子どもと一緒に参加される場合があることでしょう。呼び捨てを平気で言う

学年と人数	調査回数			
	1回	2回	3回	4回
サポート12名	7	7	9	9
1年生 34名	34	34	34	34
2年生 30名	29	30	27	27
3年生 20名	15	17	17	18
4年生 25名	22	23	23	24
5年生 33名	21	24	24	30
6年生 23名	21	21	21	23

雰囲気を変えていく取り組みを学校ではしています。相手の人権を尊重できる人に育てられるように教育しています。ご協力をお願いします。また、正しい言葉づかいもその場で教えてください。

### 保護者等の学校評価のアンケートを実施しました

保護者の皆様や地域の皆様とさらによりよい武並小学校にしていくために、アンケートを保護者・子ども・職員に実施しました。8月中旬にはアンケートの集計を行い、地域代表の学校評議員の方々と今回の調査結果を2学期が始まる前に話し合う計画です。2学期は「朝活動」「授業内容」も含め、教育活動を大きく改革していく予定です。



# 8月の行事予定



日	曜	学 校 行 事	プール 開催日
1	火	個人面談最終日 14:00~17:00	○
2	水	※図工室改修工事（2階）開始	○
3	木		○
4	金	※学童クラブ改修工事開始	○
5	土		
6	日		
7	月		
8	火		○
9	水	ぞう sun クラブ 体育館	○
10	木		○
11	金	山の日 休校日	
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	武並町夏まつり 13:00~21:00	
16	水	本日プログラムを配布しました。17:10より5・6年生がソーラン節を踊ります。多数ご参加ください。	
17	木		
18	金		
19	土	恵那市ジュニア陸上記録会（中津側講演陸上競技場）	
20	日	PTA奉仕作業 7:50~9:20 小雨決行（草刈り7:30開始予定）	
21	月		○
22	火		○
23	水		○
24	木		
25	金	夏季休業日終了	
26	土		
27	日		
28	月	始業式 一斉下校 10:40 西中バス 10:40 ※学習費等引き落とし日	
29	火	夏休み作品展 13:00~18:30 一斉下校 15:10 西中バス 15:10	
30	水	夏休み作品展 9:00~18:30 一斉下校 15:10 藤バス 15:10	
31	木	プール納め 一斉下校 15:10 西中バス 15:10	

## ★ご迷惑をおかけします★

夏休み中に、体育館新設工事の他、図工室や学童クラブの改修工事も行われます。個人面談、プールへの送り迎え等、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。プールは、女子はプール内更衣室、男子は家庭科室での着替えとなります。

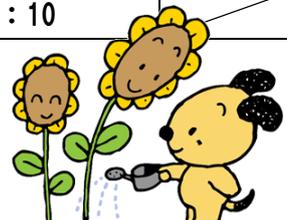
## ★プール中止の連絡について★

11時に中止決定の判断をし、メール配信と告知放送で連絡します。6年生当番の児童・保護者様には直接電話で連絡します。帰り道の安全安心のために、分団や同じ方向の子と一緒に帰るように声をかけていきます。

## ★夏休み中の図書館開館★

プール開催日の午後1時から1時20分までです。（雨でプールが中止の場合には図書館は閉館です。）  
「1~3年生は5冊以上、4~6年生は3冊以上借りよう」が目標です。

夏休みは家庭でのトライアングル（挨拶・仕事・読書）を意識できる絶好の機会です！



# 9月の行事予定



日	曜	学 校 行 事
1	金	連れ去り防止教室1・2年③ ひびきあい集会 ALT来校 5時間授業 一斉下校 15:10 西中バス 15:10
2	土	恵那市水泳カーニバル (山岡B&Gプール)
3	日	
4	月	家庭学習がんばり週間 5時間授業 一斉下校 15:10 藤バス 15:53
5	火	第2回命を守る訓練②
6	水	児童会行事Ⅰ① 委員会⑥
7	木	命を守る訓練予備日 図書館司書来校
8	金	1年粘土教室 ひびきあい集会 ALT来校
9	土	
10	日	↓
11	月	5時間授業 一斉下校 15:10 藤バス 15:53
12	火	児童会行事Ⅱ①
13	水	クラブ 主幹教諭来校
14	木	5年生根ノ上研修
15	金	5年生根ノ上研修 3年粘土教室 ALT来校(4・6年)
16	土	<b>土曜授業(家族・地域防災会議① 武並小防災スクール②③)</b>
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	委員会⑥
20	水	児童会行事ⅢⅣ①②
21	木	市民総ぐるみ街頭指導 7:30 図書館司書来校
22	金	後期児童会任命式 5年粘土教室 ALT来校(3・6年) ひびきあい集会
23	土	秋分の日 みのじみのりまつり
24	日	みのじみのりまつり
25	月	5時間授業 一斉下校 15:10 藤バス 15:53
26	火	主幹教諭来校
27	水	委員会⑥ ぞうsunクラブ 15:00
28	木	
29	金	ひびきあい集会 ALT来校
30	土	こども園運動会

## 16日(土) 土曜授業【防災スクール】

24年度からスタートした「防災スクール」も今年度6回目となり、6年生が「武並こども防災士」に認定されます。毎年、市の防災士の方や危機管理課、武並消防団や自治会の方にご協力頂いています。今年は家族や地域ぐるみで防災について学ぶ機会になるとよいと思います。

